



2009～2010

沼田ロータリークラブ会報

ロータリーの未来はあなたの手の中に
THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

2009～2010年度 国際ロータリー会長 ジョン・ケニー

例会日…毎週火曜日 12:30 会長 桑原 裕 幹事 永井彰一 会報編集 桑原 滋
例会場及事務所 沼田市東原新町1540 利根郡信用金庫本店内 TEL 0278-24-1177

第2596回 例会報告

2010年4月28日

記録 綿貫利彦

例会予告

5/11	県フェンシング協会 吉澤博通先生
5/18	未定

<http://www.rid2840.jp/numata/>

2010年5月11日発行 №39

ペット報告

R I テーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」



■卓 話

3月13・14日伊香保で行われましたペットの報告をいたします。

1日目は、牛久保ガバナーの挨拶ではじまり、横山公一研修リーダーにより進められ、福田エレクトのサンディエゴでの研修報告がありました。

次年度R I 会長レイ・クリングスミスは、アメリカミズリー州カークスビルという州の4番目の都市で弁護士をしています。R I テーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」が示されロータリーの現在の使命を表し、私達の業績を強調し、ロータリアンとしての存在と活動を的確に表すテーマです。今までのR I テーマは、ロータリアン向けに示されたものであ

り、このテーマは、一般市民にロータリーの目的を説明し、ロータリアンには、ロータリーの原則の重要性を確認してもらうために掲げられました。また、4大奉仕部門を再検討しクラブ奉仕・職業奉仕は、人生を謳歌してより良き市民になるための部門で、社会奉仕・国際奉仕は、地元地域社会をより住みやすく働きやすくして、異なった国のクラブが協力し国際理解や、親善を行い世界をより良い場にするということであると気づき考えられたものです。

次に地区目標と地区方針を発表されました。運営方針は、①会員増強。時代の要請に応じた職業分野及び地域社会リーダーにも参加してもらい、広く人材を求めるには、クラ

ブ運営のあり方も改善が必要である。②地区活動。過去にとらわれず柔軟に多様な価値観を尊重し継続していく。③研修。教育研修のあり方を改善していく。④広報。広報とは評判であり自らの言動の結果であり、それに対する人々からの評価であると重要性を述べた。⑤21世紀デザイン室。福田年度の特徴で地区行動指針に波及しています。これは、ロータリークラブを創世したい。現在我々は避けがたい未経験の地殻変動に直面している。新しい運営用法、技術を発見しなければならない。難題や変革に挑戦できるロマンが我々の夢を叶えるのである。我々は、この状況下にありながら何かのヒントを感じている。大局観を忘れず、方向を確信し、論じあいながら共感し、混迷の時代を勇気を持って進んでいきたい。その為に21世紀デザイン室を設置する。となっていますが、ロータリーの理念や哲学は不変であるが、運営は改革していくべきという事です。

R I 優先項目は、①クラブサポートを強化。②人道的奉仕の重点増加。③公共イメージと認知度の向上。①は、クラブの自主性と柔軟性を育て、4大奉仕部門が調和のとれた活動のサポートをする。会員増強を進めリーダー育成をはかり、地区・クラブの長期計画立案をしていく。②は、ポリオ撲滅、青少年育成プログラム、財団への協力。地域他組織との協力、地域貢献を行っていく。③は、ロータリーのイメージ・ブランドを調和させ、行動を主体として奉仕活動のPRを行う。職業奉仕の思想を強調して外に広める。

地区強調事項は、①10-11年度会長賞の挑戦。②クラブの長期計画の立案と推進。③クラブ合同奉仕プロジェクトの推進。④数値目標は会員純増1名。出席率90%以上。ロータリー財団1人100ドル以上。ポリオ撲滅1人24ドル以上。米山奨学会1人15,000円以上。となっています。この中で会長賞の挑戦が新しくあり4大奉仕部門に9つの質問を行い、50点満点の内、25点以上でR I 会長賞、35点以上で特別会長賞の申請ができる事になっています。

地区行動指針は、R I 会長が毎年会員増強・拡大を呼びかけているが低迷が続き、特に日本では減少が続き崩壊への道をたどっているような恐れすら感じられている。地区で

はロータリーの原点を認識し、ロータリーの変革を求め、「自由と清新」を旗印に掲げます。自由とは、自主と自立に裏付けられたもので過去に固執することなく、綱領と理念が曲げられなければ、規則や活動ルールの変更を恐れない事です。清新は清々しく陳腐でなく、新しい事を恐れないという思いです。

地区運営の行動指針として5つのSを心がけてほしい。①スピーディネス。迅速にフットワーク良く決してブレない事。②シンプリティ。物事は華美にならず、シンプルにして考える。③ソリダリティ。共通の目的・責任・利害を連帯意識をもって行動し、その組織には求心力が必要で、その下に団結する。④シンセリティ。真実を誠意を持って思ったままを表現する素直な態度が必要であり、事実から物事の真実に迫るべき。⑤センシビリティ。細やかな神経を持ち、あふれる感性により敏感に識別能力を発揮する。

リーダーの天性を持って生まれて来る人はすくなく、リーダーシップを個人の力量に頼るのでなく、制度・体制を作り、時代の変化に伴い改革をする事が不可欠です。困難の時代には、過去の学び自由で清新な発想が必要である。

以上の様に地区の指針を上げて、地区運営の協力とクラブの活躍を依頼しました。

1日目の午後では、委員会報告があり、その中でR I 会長の経歴からみても、財団に力を入れてほしいようでした。

2日目は、基調講演で姫路クラブ訪問でお世話になった安平先生が話され、職業奉仕の理念について学びました。

閉会にあたり横山研修リーダーより、1年だけだから全力で走れと言われ、肝に命じてきましたので、会員皆様のご協力をお願いいたします。

例 会 報 告

■司 会 深津卓也 S A A 出席委員長
■ソング 四つのテスト 水石清治君
■来賓及び来訪ロータリアン

沼田青年会議所会員拡大委員長 松原寿樹様

会長の時間

桑原 裕会長

群馬県の農業の現状についてお話しします。農家戸数は平成18年62,715戸で、年々減少しており、就農者の高齢化と、輸入増加

による農産物の下落によるものです。就農人口の58%が65才以上です。農地面積は、18年78,500ha、10年間で10%減少しており、宅地化や、工業団地等の転用、担い手不足等による耕作放棄によるものです。生産額は、昭和58年の3280億をピークに減少し、構成比は野菜と畜産で7割を占め、残り3割は、果樹・工芸作物となっています。特産品は、全国1位蒟蒻86%、繭42%とウドです。2位は、キュウリ・梅、3位キャベツ・ホウレン草、4位シクラメン・小麦・なす・やまいもとなっています。養蚕農家は、最盛期75000戸もありましたが、昨年1,000戸まで減り当地域でも少なくなり数える位となってしまいました。

利根沼田の現状は、農家戸数6,100戸、耕地面積9,500ha、生産物の1位はりんごで、県内71.9%を占めており、利根沼田の特産品と言っても良いと思います。2位は、生乳・レタス・大根・米・トマト・蒟蒻となり多種に渡っております。

認定農業者という65才未満で経営改善計画を市町村に届け出したプロの農業者制度があり、沼田市258、昭和村268、片品村100、みなかみ町93、川場66、となっており合計812ですが、県内4953で5地区に分けた中で4番目です。これは21年の数字ですが、16年では4032なので年々増えてきていて、大型化して若い就農者も増えてきています。

県では気候の変化や消費者の意向に対応するため研究改良を行っています。りんごでも多くの県内改良銘柄を開発しており、今月6日には、「おぜの紅」というのを品種登録しました。早生品種で8月下旬から9月上旬に成熟し、赤みが美しく大玉で糖度と酸度のバランスが良く消費者にも早生ですが注目を集められると期待を寄せています。来年の秋には皆様にも味わえる様になり、沼田名物になればうれしいと思います。

幹事報告

永井彰一幹事

◎ロータリー源流の会発足のお知らせ

源流セミナーを行っている田中先生が、会を7月1日発足します。入会金2,000円、ホームページをご確認下さい。ロータリー文献アーカイブスをネットで閲覧できるようにID・パスワードを発行し会員だけが見られるようになります。

委員会報告

◎SAA出席委員会

片山晃一委員

会員数	会場出席	メーク	出席率	4/20訂正
58名	36名	4名	68.96%	86.20%

◎ニコニコ委員会

永井 明委員

- ・桑原 裕君 26日WCS事業の反省会が永井幹事の所で行い大変お世話になり。5月12日沼田中央RC対抗コンペに大勢参加をお願いします。夜の部へもご参加下さい。
- ・櫛渕光彦君 20日衆議院本会議で長女が地球温暖化問題について初の代表質問を行い。傍聴に行ってきましたが、応援団が多く野次も出なく無事勤めが終わりました。国会中継をネットでも見られます。
- ・木下 進君 24日妻の母百歳の誕生日を迎え、子・孫・曾孫45人が川場に集まり賑わい。
- ・馮 公成君 奈良興福寺 アシュラ像を拝観し感動。遷都1300年祭で盛り上がります。

・ニコニコ週間

宮澤孝幸君	平井秀明君	松野正一君
桑原 滋君	阿形登氏君	小野 勝君
諸田豊二君	津久井功君	小野里雅広君
西田治司君	割田一敏君	関 真一君
水石清治君	綿貫利彦君	深津卓也君
前田善成君	永井彰一君	角田 隆君

◎財団BOX IN

木下 進委員

横山公一君	西田治司君	角田 隆君
宮澤孝幸君	松野正一君	諸田豊二君
櫛渕光彦君	割田一敏君	桑原 裕君
水石清治君	前田善成君	木下 進君



■沼田青年会議所「おもてなし講座」ご案内 松原寿樹様

- ・5月14日 柿原まゆみ先生、基本編
 - ・7月7日 加賀屋克美先生、実践編
- 両日とも会場ディラン、18時30分開場、19時開会。従業員等の方々に是非ご案内下さい。